

No.80

県政かわら版

地域の問題と県政・県議会についてご報告します

千葉県議会議員



岩井やすのり

プロフィール 1970年生まれ 45歳

早稲田大学大学院 政治学研究科修了
H27年 千葉県議会議員 2期目当選

岩井やすのり議員事務所

TEL: 0476-36-7799

HP: <http://www.iwai-y.jp> メール: mail@iwai-y.jp
印旛郡栄町安食台 2-26-23 (栄町役場前パン屋 2F)

エアコン設置に補助金の壁～次年度先送りも

教室エアコンは後回し～国の学校施設補助金

千葉日報の見出しに、「教室エアコン 国の補助金見通せず」との文字が並んだのは、先月 28 日のことです。四街道市が市内 17 小中学校の教室のエアコン設置を計画していたところ、財源の一部である国の補助金（約 2 億 1 千万円）が受け取れない見通しとなりました。

同市ではエアコン設置に向けた工事設計が終了し、15 年度に設置工事、16 年夏に運用開始を予定していたのですが、国の補助金である「学校施設環境改善交付金」の今年度の予算配分が、耐震化関連事業を重視し、エアコン整備事業が後回しにされたためと見られています。

耐震化事業を優先した自治体で困惑の声

「教室へのエアコン設置よりも校舎の耐震化事業を優先する」とはもつともな理屈ではあるものの、現場はそう単純には割り切れません。というのも、



H29 春に特別支援学校が開校予定の栄東中跡地

これまで児童・生徒の安全確保にと校舎耐震化事業を優先してきた自治体は多く、そうした自治体がエアコン整備の足踏みを余儀なくされ、一方でエアコン設置を優先した自治体が、問題なく耐震化事業を進めることができるからです。先述の四街道市では、市単独で費用負担してでも今年度中にエアコン設置を行うとしていますが、単独設置するまでの財政的余裕がない自治体では、子どもたちの熱中症リスクを懸念しながらも、次年度以降の国の補助金交付を待たねばなりません。

災害時リスクを軽減～LP ガス方式も検討余地

一方で、平成 29 年春には栄東中学校跡地に県立の特別支援学校が開校される予定となっています。特別支援学校は障害ある子どもたちを対象としており、各教室のエアコンは一層なくてはならないものです。

その設置にあたっては、EHP と呼ばれる電気型のエアコンが一般的である一方、GHP と呼ばれる LP ガス方式によるエアコン導入も期待されています。

東日本大震災の発災時には電気供給が停止し、調理、給湯、空調などを全て電気でまかなう「オール電化型」住宅が機能しなかったことは記憶に新しいところ。LP ガスの供給システムは、災害発生時に 100 人の被災者が調理・入浴・暖房等に 7 日間利用できるとされ、災害発生時の避難所機能を支えることができるからです。

子どもたちの最低限の学習環境を整えることはもちろん、災害発生時機能もしっかりと見据え、県に対し教室エアコンの適切設置を働きかけてまいります。

法施行から10年余り～盲導犬受入れの理解を

盲導犬受入拒否 障害者の卓球交流会中止に

北海道室蘭市内で先月予定されていた視覚障害者らの卓球交流会が、盲導犬同伴で宿泊できるホテルが見つからないとして中止になっていたことが、一部新聞にて報じられました。

身体障害者補助犬法は盲導犬の受け入れを義務づけていますが、会場近くの3軒のホテルが受け入れを拒否するなどしたため、主催者側が交流会の開催を断念したとのことです。

この卓球交流会は、視覚障害者の有志が主催し、10年ほど前から小樽や函館など道内各地を巡回して開かれてきたもので、視覚障害者は介助者が盲導犬を同伴させて参加。これまで大会が中止になった例はないといいます。

2002年に制定された身体障害者補助犬法では、国や自治体が管理する施設のほか、電車、バスなどの公共交通機関、そしてホテルやレストラン等の不特定多数が利用する民間施設において、補助犬を同伴しての利用を拒否できないこととなっています。

法に罰則なし～これまでも同様事例が

しかし、同法は罰則がない「努力規定」であるため、盲導犬をはじめとする補助犬の同伴が断られるケースが後を絶ちません。

2008年に行われた身体障害者を対象とする兵庫県の採用試験では、車いすで生活する女性受験者が介助犬の同伴を希望しましたが、「他の受験者に犬が怖いとかアレルギーの人がいる可能性もある」として認められませんでした。2010年には、香川県

世界各国の盲導犬数 上位5か国

	国名	人口	頭数
1	アメリカ合衆国	3.19億人	8000頭以上
2	イギリス	0.64億人	4650頭
3	ドイツ	0.81億人	1500～2000頭
4	フランス	0.63億人	1500頭
5	日本	1.27億人	1010頭

全国盲導犬施設機関誌「デュエット」による

内で行われた「全国盲導犬使用者交流会」の最中に、高松市内の讃岐うどん店を訪れた視覚障害者が入店を断られたケースも報じられています。

ペット犬持ち込みで迷惑したというが…

今回、宿泊を拒んだホテルは、数年前に宿泊客がペットの犬を持ち込み、ふん尿の臭い等で迷惑したことがあると言いますが、盲導犬は他者に迷惑をかけることがないよう特別に訓練されており、その意義も含めてペット犬と同列視することに大きな違和感を覚えます。

卓球の球の中に金属粒が入った特殊なボールを用い、その音を頼りに打ち合う「サウンドテーブルテニス」は、視覚障害者が参加できる数少ないスポーツの一つ。交流会の中止に多くの障害者が落胆したことは想像に難くありません。

法整備から10年余りが経つものの、ホテルや飲食店などの民間施設の盲導犬への理解は十分とは言えず、盲導犬が活躍できる社会の下地づくりが引き続きの課題です。

続報

龍角寺の廃タイヤ 一部撤去開始



大量に持ち込まれた違法廃タイヤ(栄町・龍角寺)

栄町・龍角寺に廃タイヤ1万5千本

昨年暮れより、栄町龍角寺の私有地内に持ち込まれていた違法廃タイヤについて、県の指導によりその一部撤去が始まったことがわかりました。

搬入されていたのは、1万5千本もの廃タイヤと破碎済み廃タイヤ。県の許可を得ていない違法な持ち込みです。県は年明けの1/9、事業者に対し搬入元である茨城県に持ち返るよう指導。廃棄物の搬入はストップしていたものの、廃タイヤの撤去も行われない状況が続きました。

全ての廃タイヤ撤去の見通しは立たず

事態が動き始めたのは5月下旬のことです。事業者より廃タイヤ撤去の意向が示され、6/2には県、町の関係者立ち会いの下、一部廃タイヤの搬出作業が行われました。しかし、6/20までに全てのタイヤを搬出するとした撤去計画は取り下げられおり、廃タイヤ撤去完了の目途は立っていません。

引き続き、県による事業者への指導と現場の監視を要請してまいります。

No.80

県政かわら版

地域の問題と県政・県議会についてご報告します

千葉県議会議員



岩井やすのり

プロフィール 1970年生まれ 45歳

早稲田大学大学院 政治学研究科修了
H27年 千葉県議会議員 2期目当選

岩井やすのり議員事務所

TEL: 0476-36-7799

HP: <http://www.iwai-y.jp> メール: mail@iwai-y.jp
印旛郡栄町安食台 2-26-23 (栄町役場前パン屋 2F)

エアコン設置に補助金の壁～次年度先送りも

教室エアコンは後回し～国の学校施設補助金

千葉日報の見出しに、「教室エアコン 国の補助金見通せず」との文字が並んだのは、先月 28 日のことです。四街道市が市内 17 小中学校の教室のエアコン設置を計画していたところ、財源の一部である国の補助金（約 2 億 1 千万円）が受け取れない見通しとなりました。

同市ではエアコン設置に向けた工事設計が終了し、15 年度に設置工事、16 年夏に運用開始を予定していたのですが、国の補助金である「学校施設環境改善交付金」の今年度の予算配分が、耐震化関連事業を重視し、エアコン整備事業が後回しにされたためと見られています。

耐震化事業を優先した自治体で困惑の声

「教室へのエアコン設置よりも校舎の耐震化事業を優先する」とはもつともな理屈であるものの、現場はそう単純には割り切れません。というのも、こ



酒々井町小中学校は H24 年度にエアコン導入済みですが…

れまでに校舎耐震化事業を優先してきた自治体もあり、こうした自治体ではエアコン整備の足踏みを余儀なくされることになるからです。先述の四街道市では、市単独で費用負担しても今年度中にエアコン設置を行うとしていますが、単独設置するまでの財政的余裕がない自治体では、子どもたちの熱中症リスクを懸念しながらも、次年度以降の国の補助金交付を待たねばなりません。なお、地元酒々井町では、平成 24 年度に町内小中学校の普通教室、特別教室にエアコンの設置を終えています。

災害時リスクを軽減～LP ガス方式も検討余地

一方で、平成 29 年春には印旛郡栄町の栄東中学校跡地に特別支援学校が開校される予定となっています。特別支援学校は障害ある子どもたちを対象としており、各教室のエアコンは一層なくてはならないものです。

その設置にあたっては、EHP と呼ばれる電気型のエアコンが一般的である一方、GHP と呼ばれる LP ガス方式によるエアコン導入も期待されています。

東日本大震災の発災時には電気供給が停止し、調理、給湯、空調などを全て電気でまかなう「オール電化型」住宅が機能しなかったことは記憶に新しいところ。LP ガスの供給システムは、災害発生時に 100 人の被災者が調理・入浴・暖房等に 7 日間利用できるとされ、災害発生時の避難所機能を支えることができるからです。

子どもたちの最低限の学習環境を整えることはもちろん、災害発生時機能もしっかりと見据え、県に対し教室エアコンの適切設置を働きかけてまいります。

法施行から10年余り～盲導犬受入れの理解を

盲導犬受入拒否 障害者の卓球交流会中止に

北海道室蘭市内で先月予定されていた視覚障害者らの卓球交流会が、盲導犬同伴で宿泊できるホテルが見つからないとして中止になっていたことが、一部新聞にて報じられました。

身体障害者補助犬法は盲導犬の受け入れを義務づけていますが、会場近くの3軒のホテルが受け入れを拒否するなどしたため、主催者側が交流会の開催を断念したとのことです。

この卓球交流会は、視覚障害者の有志が主催し、10年ほど前から小樽や函館など道内各地を巡回して開かれてきたもので、視覚障害者は介助者が盲導犬を同伴させて参加。これまで大会が中止になった例はないといいます。

2002年に制定された身体障害者補助犬法では、国や自治体が管理する施設のほか、電車、バスなどの公共交通機関、そしてホテルやレストラン等の不特定多数が利用する民間施設において、補助犬を同伴しての利用を拒否できないこととなっています。

法に罰則なし～これまでも同様事例が

しかし、同法は罰則がない「努力規定」であるため、盲導犬をはじめとする補助犬の同伴が断られるケースが後を絶ちません。

2008年に行われた身体障害者を対象とする兵庫県の採用試験では、車いすで生活する女性受験者が介助犬の同伴を希望しましたが、「他の受験者に犬が怖いとかアレルギーの人がいる可能性もある」として認められませんでした。2010年には、香川県

世界各国の盲導犬数 上位5か国

	国名	人口	頭数
1	アメリカ合衆国	3.19億人	8000頭以上
2	イギリス	0.64億人	4650頭
3	ドイツ	0.81億人	1500～2000頭
4	フランス	0.63億人	1500頭
5	日本	1.27億人	1010頭

全国盲導犬施設機関誌「デュエット」による

内で行われた「全国盲導犬使用者交流会」の最中に、高松市内の讃岐うどん店を訪れた視覚障害者が入店を断られたケースも報じられています。

ペット犬持ち込みで迷惑したというが…

今回、宿泊を拒んだホテルは、数年前に宿泊客がペットの犬を持ち込み、ふん尿の臭い等で迷惑したことがあると言いますが、盲導犬は他者に迷惑をかけることがないよう特別に訓練されており、その意義も含めてペット犬と同列視することに大きな違和感を覚えます。

卓球の球の中に金属粒が入った特殊なボールを用い、その音を頼りに打ち合う「サウンドテーブルテニス」は、視覚障害者が参加できる数少ないスポーツの一つ。交流会の中止に多くの障害者が落胆したことは想像に難くありません。

法整備から10年余りが経つものの、ホテルや飲食店などの民間施設の盲導犬への理解は十分とは言えず、盲導犬が活躍できる社会の下地づくりが引き続きの課題です。

続報

龍角寺の廃タイヤ 一部撤去開始



大量に持ち込まれた違法廃タイヤ(栄町・龍角寺)

栄町・龍角寺に廃タイヤ1万5千本

昨年暮れより、栄町龍角寺の私有地内に持ち込まれていた違法廃タイヤについて、県の指導によりその一部撤去が始まったことがわかりました。

搬入されていたのは、1万5千本もの廃タイヤと破碎済み廃タイヤ。県の許可を得ていない違法な持ち込みです。県は年明けの1/9、事業者に対し搬入元である茨城県に持ち返るよう指導。廃棄物の搬入はストップしていたものの、廃タイヤの撤去も行われない状況が続きました。

全ての廃タイヤ撤去の見通しは立たず

事態が動き始めたのは5月下旬のことです。事業者より廃タイヤ撤去の意向が示され、6/2には県、町の関係者立ち会いの下、一部廃タイヤの搬出作業が行われました。しかし、6/20までに全てのタイヤを搬出するとした撤去計画は取り下げられおり、廃タイヤ撤去完了の目途は立っていません。

引き続き、県による事業者への指導と現場の監視を要請してまいります。